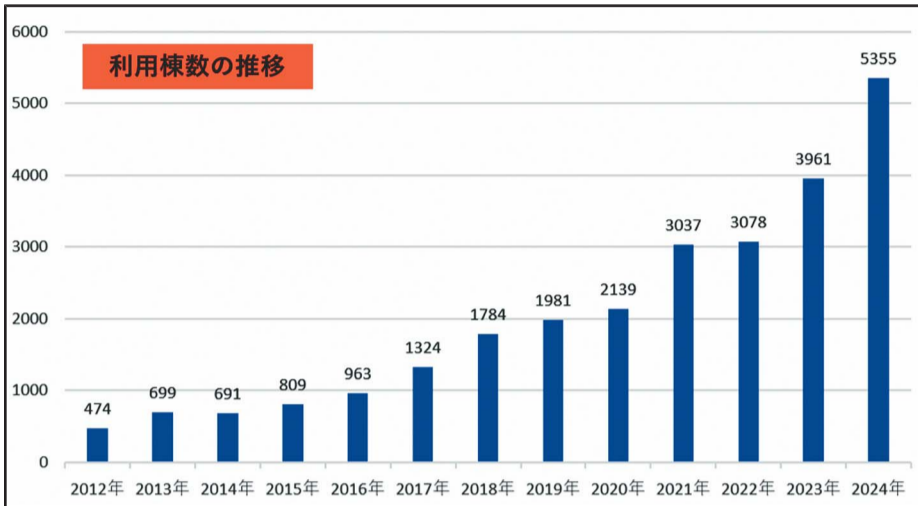


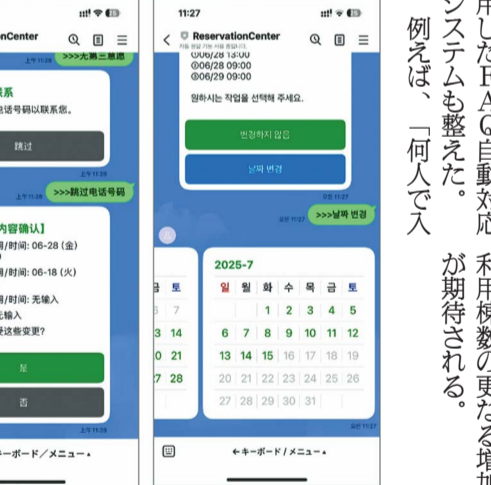
LINE受付機能性アップ、AI自動対応システム提供へ

室内立ち入り日程調整サービス利便性格段に向上

ChatGPT連携によるFAQ自動応答も可能に



各戸に立ち入った際の工事や点検の際に、居住者との日程調整が必要となる。ネスぺ(本社大阪、木村有一社長)は工事業者や点検業者に替わって、コールセンターとWEBで受け付けるサービスを13年前から開始、人気を博している。受付機能に通信アプリ「LINE」活用も加わり、急激に利用実績を伸ばしている。



左グラフはネスぺの LINEによる日程調整サービスの利用棟数推移だ。2024年は前年比35%増の5355棟と急激に伸びた。最大の理由は居住者から日程調整を受け付けるシステムに新

多言語対応機能も実装。開発、このほど提供を開始した。LINEでの操作がより易くなり、また、入力の手間がほとんどで会話するかのようになり、メッセージのやり取りで、面倒くさくな

また、居住者からの質問に対して回答する機能として、生成AIのChatGPTを活用したFAQ自動対応システムも整えた。例えば、「何人で入

多言語対応機能も実装。取りで工事日程の確認、変更が可能になった。LINEでの操作がより易くなり、また、入力の手間がほとんどで会話するかのようになり、メッセージのやり取りで、面倒くさくな



また、居住者からの質問に対して回答する機能として、生成AIのChatGPTを活用したFAQ自動対応システムも整えた。例えば、「何人で入

24年は利用棟数前年比35%増

ネスぺフリーダイヤルによる電話対応も併用

「日程調整」の意味ってなんだっけ？

と、思わせる自信があります。

進化

株式会社ネスぺ
お問合わせ 0120-955-708

大阪本社 550-0001
東京支店 105-0003

大阪府大阪市西区土佐堀1丁目4-6 肥後橋新興産ビル8階
東京都港区西新橋1丁目9-1 アコール新橋5階